

別記様式第8号（第12条関係）

2024年4月30日

広島県知事様

住所 広島市佐伯区海老山南1-8-37
団体名 サンタクローススクールジャパン株式会社
リトルニュートンインターナショナル幼稚舎
代表者 佐々木 周司

2024年度ひろしま自然保育認証制度 活動報告書

ひろしま自然保育認証制度第12条の規定により、別紙のとおり報告します。

リトルニュートンインターナショナル幼稚舎では、袋町公園やロックガーデンに1歳児～5歳児の園児が一緒に行って遊んでおります。ロックガーデン、袋町公園では保育者の監視のもと安全を確保したうえで、園児たちはとても大きな岩によじ登ったり、お友達と一緒に風を感じながら走ったり、春は桜の花びら、秋には松ぼっくりやどんぐりなど四季折々の自然に触れて遊んでいます。また、鳩や蝶々など生き物を見つけ興味をもったりして、外遊びを通して様々な「発見」を見つけ子ども達と一緒に楽しみます。



園とロックガーデン、袋町公園の行き帰りは、年長・年中さんが年少さんと手を繋いで道路を歩きます。年長・年中さんはお兄ちゃんお姉ちゃんになったことに喜びを感じ、年少さんも自分もこんな風になりたいと憧れを抱きます。1歳児さんはお散歩カートに乗り、お外の気持ちいい風を浴びながら、クラス担任と英語の歌を歌ったり、その日の天気を英語で言ったりしながら楽しめます。2歳児さんは、年少さんに向けてお散歩ロープを使って列に並んで歩く練習を行っています。行き帰りの道中では近所の方たちと大きな声で挨拶を交わすなど温かく見守られています。また、近年外国人観光客が増えており、外国の方がいらっしやると園で習った英語を活用し、積極的に英語であいさつをする姿も見られます。

ロックガーデンや袋町公園に到着したら保育者はまず危険な物がないか周囲を細かくチェックします。そして園児たちにその場所で遊ぶ際のルールを実演を交えて説明します。ルールを守ることの大切さはもちろん、どのようにして事故を未然に防ぐのかを園児が自分たちで考えて行動出来る習慣も身に付けていきます。また、ロックガーデンや袋町公園はリトルニュートンの子どもだけでなく、他の方も利用していることを考え、どうしたらみんなが気持ちよく公園を使えるかも遊ぶ前に自分たちで考えていきます。

さて、準備が出来るといよいよ子どもたちが楽しみにしていた遊びが始まります。1歳から5歳の異年齢の子ども達と一緒に鬼ごっこをしたり葉っぱやどんぐりなどを収穫して絆を深めていきます。石をアイスに見立てて、アイス屋さんごっこをしたり、落ちていた葉っぱの形を見て「みのむしみたい！」といたり、子ども達の想像力はとても豊かです。職員がシャボン玉をふき、シャボン玉が風に揺られている様子を楽しそうにみる子や、不思議そうにみる子、シャボン玉をキャッチしようとする子どもたちの姿も見られました。また子ども達はダンゴ虫やカブトムシ、アリなどの生き物に対しても興味津々です。外の世界での新しい発見に胸をときめかせてみんな思い思いに探索しています。



都市部の中心部に位置する当園では、自然に触れる機会が減少している近年でも園児たちが外に出て自然に触れることをとても大切にしております。自然を五感で体験した園児たちは園に戻った後に想像力・発想力を思う存分発揮して、描画や工作物などで楽しく表現しています。葉っぱや木の実などを園に持ち帰りお友達と拾った木の実を見せ合ったり数を数えたりして楽しんでいます。

このようにリトルニュートンインターナショナル幼稚園では、子ども達がロックガーデンや袋町公園などの屋外で体を思いっきり使って走り回ったり、動植物への興味を引き立てる活動を多く行っています。そして、単に新しいものを発見するだけでなく、どうして葉っぱにはいろいろな形があるんだろうなど、不思議に思うことを自分達で考えて想像力を磨いています。リトルニュートンの子ども達は外の世界からたくさんの刺激を受けて考える力を見につけ、すくすくと日々成長しています。

